ISSN 0469-5550
CODEN: NAIZAM

奈良医学雑誌

第41巻 第4号 平成2年8月31日

目次

27) Korsakoff 症候群を合併した後頭葉梗塞の神経放射線学的検討 ……合田和生 他7名…(287)

28) 胃癌と十二指腸癌が重複した1症例 ……森田博 他8名…(292)

29) 脳内出血における大脳・脳幹誘発電位の臨床的研究 ……平林秀裕…(299)

30) 肝硬変と膜性増殖性糸球体腎炎様病変を合併した日本住血吸虫症の1剖検例 ……藤本順一郎 他5名…(319)

31) ニバレノール（マイコトキシン）の代謝と毒性機構に関する研究
第一報．ニバレノールの単離精製と新代謝物；脱エポキシニバレノールの同定 ……陰地義樹…(325)

32) ニバレノール（マイコトキシン）の代謝と毒性機構に関する研究
第二報．ラットにおけるニバレノールの吸収，代謝，排泄および毒性について ……陰地義樹…(335)

33) 奈良医大精神科外来における児童および思春期の患者の現況 ……岩坂英巳 他4名…(344)

34) 奈良県立医科大学附属病院口腔外科開設後5年間における外来患者の臨床統計的観察 …堀内克啓 他16名…(354)

奈医誌
J. Nara Med. Ass.

奈良医学会
奈良県立医科大学
〔634〕橿原市四条町

JOURNAL OF NARA MEDICAL ASSOCIATION

Vol. 41 No. 4 August 31, 1990

CONTENTS

27) Neuroradiological study on occipital infarction with Korsakoff's syndrome ····· Kazuo GODA *et al.*···(287)

28) A case of double cancer in the stomach and the duodenum ····· Hiroshi MORITA *et al.*···(292)

29) Clinical study of cortical and brainstem evoked potentials in patients with intracerebral hemorrhage ····· Hidehiro HIRABAYASHI···(299)

30) A rare autopsy case of Schistosoma japonica complicated with liver cirrhosis and secondary membranoproliferative glomerulonephritis ····· Junichiro FUJIMOTO *et al.*···(319)

31) Studies on metabolism and toxicities of nivalenol (mycotoxin) I. Purification of nivalenol and identification of new metabolite of nivalenol, deepoxynivalenol ····· Yoshiki ONJI···(325)

32) Studies on metabolism and toxicities of nivalenol (mycotoxin) II. Absorption, metabolism, excretion, and toxicities of nivalenol in rats ····· Yoshiki ONJI···(335)

33) The condition of child and adolescent psychiatric practice at the psychiatric department in Nara Medical University ····· Hidemi IWASAKA *et al.*···(344)

34) Clinico-statistical Observation on the out-patients at Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Nara Medical University Hospital during the first five years ····· Katsuhiro HORIUCHI *et al.*···(354)

THE NARA MEDICAL ASSOCIATION

NARA MEDICAL UNIVERSITY

KASHIHARA, NARA 634, JAPAN

投稿規定概略

1. 投稿規定の詳細については，奈医誌. **27**(1)：99，1976 を参照されたい.
2. 投稿は奈良医学会会員（年会費 3000 円）に限り，採否は編集委員会できめる.
3. 論文の内容は医学の進歩に役立つものなら特に制限はない.
4. 論文は簡明な現代文，楷書，現代かなづかいにより，英語の表題，氏名，所属および抄録（300 語以内）のほか，図表には英語の説明をつける.
5. 文献の記載は次のように統一する.

   a）引用雑誌の場合

   引用番号）著者名：誌名．巻：頁，年号（西暦）.

   （例） 3） 坪井正五郎：人類誌． **7**：77，1892.

   4） Monod, J., Wyman, J. and Changeux. J. -P.: J. Mol. Biol. **12**: 88, 1965.

   b）引用単行本の場合

   引用番号）著者名：書名．版，発行所，発行地，引用頁，年号（西暦）.

   （例） 5） 小松勇作：数理生物学概論．中山書店，東京，p 31，1950.

   6） Gottschalk, A.: *in* The Enzymes (Boyer, P. D., Lardy, H.A. and Myrback, K., eds.). 2nd ed., Vol. 2, Academic Press, New York, p461, 1960.
6. 動植物学名は日本語の場合カタカナで書き，ラテン語の場合は斜体で印刷するので，原稿ではアンダーラインをひき，その下にイタと書く.
7. 会員は本文（印刷頁）3 頁まで無料，超過分は一頁 8500 円の著者負担とする．その他，表（1 刷頁）概算 3000 円，図凸版（浄書代を含まず）概算 3500 円，写真版（浄書代を含まず）概算 5000 円，付図（アート紙印刷）は概算片面刷 6500 円，両面刷 7500 円，別刷は 30 部まで無料とする.
8. 投稿または雑誌に関する問合せは下記の編集委員まで.

編集主幹：榎　　泰　義（第 2 生理）
編集委員：福　井　　弘（小 児 科），樫　葉　周　三（細　菌），
白　井　利　彦（皮 膚 科），小　西　陽　一（腫瘍病理），
京 井 喜 久 男（第 2 外科），廣　田　忠　臣（図書館長）

連 絡 先：〔634〕奈良県橿原市四条町〔電話大和橿原（07442)2—3051〕
奈良県立医科大学第 2 生理学教室
奈 良 医 学 雑 誌 編 集 部

奈 良 医 学 雑 誌　第 41 巻 第 4 号
（非売品）
平成 2 年 8 月 25 日　印刷
平成 2 年 8 月 31 日　発行
編集兼発行者：榎　　泰　義
印　　刷　　者：前　田　政　昭
印　　刷　　所：前田進行堂印刷
㈱ 前田グラフィック・アーツ
〔606〕 京都市左京区松ケ崎修理式町 3-7
〔605〕 京都市東山区一ノ橋野本町 43
発　　行　　所：奈 良 医 学 会
奈良県立医科大学
〔634〕橿原市四条町

JOURNAL OF
NARA MEDICAL ASSOCIATION
Vol. 41. No.4

Executive Editor:
Yasunori ENOKI, M.D.
Editorial Board:
Hiromu FUKUI, M.D.　Shuzo KASHIBA, M.D.
Toshihiko SHIRAI, M.D.　Yoichi KONISHI, M.D.
Kikuo KYOI, M.D.　Tadaomi HIROTA, M.D.

Published by Nara Medical Association,
Nara Medical University
Kashihara, Nara 634, Japan